

第28回（平成25年度）  
商業経済検定試験問題  
〔商品と流通〕

解答上の注意

1. この問題のページは2から15までです。
2. 解答はすべて別紙解答用紙に記入しなさい。
3. 問題用紙の表紙に受験番号を記入しなさい。
4. 文字または数字で記入するもの以外はすべて記号で答えなさい。
5. 計算用具などの持ち込みはできません。
6. 制限時間は60分です。

※ 試験終了後、問題用紙も回収します。

① 次の文章を読み、問いに答えなさい。

私たちは、便利なサービスや商品をいつでもどこでも得ることができ、豊かな生活を営むことができる。このような豊かな生活を営むことができる背景には、戦後のわが国の復興と経済発展が深く関わっている。そこで、わが国の産業構造の変化をみてみよう。

わが国の産業別就業者の割合の推移は、1960年に第1次産業の就業者が約30%、第2次産業の就業者が約30%、第3次産業の就業者が約40%であった。その後、年々、第1次産業の就業者が減少し、(a)第3次産業の就業者の比重が高まる傾向になり、2010年には、第3次産業の就業者が70%を超えるようになった。

このように第3次産業の比重が高まるにつれて、消費者の多様なニーズに対応して、余暇関連サービスや健康・医療関連サービス、(b)生活支援関連サービスなどのさまざまなサービスが誕生するようになった。

さらに、新しいサービスが誕生するなか、付加価値のついた商品を販売しようとする取り組みがみられる。近年、第1次から第3次の1・2・3の数字を足し算、または掛け算すると6になるということから、(c)第6次産業といわれる産業が注目をあびている。この第6次産業は、農林水産省が主体となり、第1次産業の就業者が第2次・3次産業の事業も行い、みずからの生産品に付加価値をつけて販売をすることで、第1次産業の活性化を目指している。

今後も、ますます第3次産業が発展することにより、これまでになかった商品やサービスが誕生するであろう。そして、第1次・第2次産業に付加価値をつけた商品開発への新たな取り組みに期待したい。

問1. 下線部(a)のような傾向を何というか、次のなかから適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 工業化社会    イ. 高度情報化    ウ. サービス経済化

問2. 下線部(b)の具体例として、次のなかから適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 警備会社が提供する、外出時や夜間に住宅に異常があったときに対応する警備サービス  
イ. 鉄道・バス会社が提供する、携帯電話を利用した空席照会や座席の予約サービス  
ウ. 通信教育会社が提供する、自宅で学ぶ英会話や資格取得の教材を販売するサービス

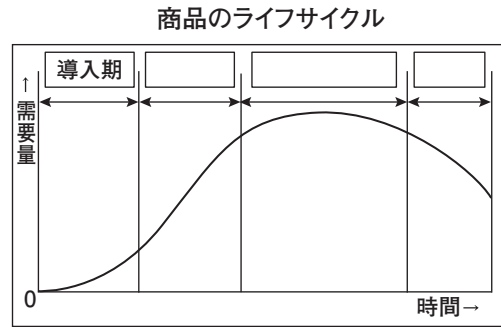
問3. 本文の主旨から、下線部(c)の具体例として、次のなかから適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 観光地のレストランの経営者が、地元の野菜と牛肉を材料にしたハンバーガーを作り、週末限定で道の駅で販売している。  
イ. 観光地のりんご農家が、みずから栽培したりんごを収穫してジャムやジュースに加工して、直売所で販売している。  
ウ. 観光地の菓子メーカーが、地元の食材を使った菓子の製造工場を観光客に見学してもらい、見学後に土産用として販売している。

② 次の文章を読み、問いに答えなさい。

私たちの身の回りには多くの商品が流通している。商品にはそれぞれライフサイクルがあり、右図のような曲線をもっており、需要量の変化によって4つの段階に分けて示すことができる。

商品には、市場に登場してから短期間で市場から消えるものもあれば、(a)市場に登場してから数十年経過しても消費者から愛され、購入が続けられるものもある。



この商品のライフサイクルを、3.5インチフロッピーディスクという商品でみてみよう。

3.5インチフロッピーディスクは、コンピュータで作成したデータを記録することを目的として、1980年に発売された。この新商品が開発され市場に出まわりはじめた時期を、(b)商品のライフサイクルの導入期という。その後、1985年頃からワープロ専用機やパソコンの利用にともない、作成したデータを記録するために販売数量は急激に増加した。

それから約15年間に於いて、3.5インチフロッピーディスクは、企業や家庭で幅広く利用されてきたが、USBメモリやCD-RWなどの多くのデータが記録できる記録メディアが発売されたことにより、販売数量が徐々に減るようになった。その後、2000年頃から、(c)ワープロ専用機から高性能なパソコンへの買い換えの増加と、USBメモリやCD-RWなどが安価で購入できるようになったため、3.5インチフロッピーディスクは、ほとんど購入されなくなった。

このように、3.5インチフロッピーディスクのライフサイクルは、25年～30年程度であったといえる。近年、携帯電話やパソコンのような商品では、品目ごとに見ると、(d)商品のライフサイクルが短くなる傾向があり、商品によっては、いつの間にか市場から消滅していたということもある。

問1. 下線部(a)を何というか、次のなかから最も適切なものを一つ選びなさい。

- ア. ロングセラー商品    イ. ヒット商品    ウ. ベストセラー商品

問2. 下線部(b)の時期における商品の特徴として、次のなかから適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 商品の知名度が高まり、商品の販売数量が急速に伸び販売利益も増加する。  
イ. 商品の知名度が低いため、商品の販売数量が少なく販売利益は見込めない。  
ウ. 商品の知名度が浸透したため、商品の販売数量が頭打ちとなり利益が減少する。

問3. 下線部(c)における、3.5インチフロッピーディスクの商品のライフサイクルの時期を何というか、漢字で正しい用語を記入しなさい。

問4. 本文の主旨から、下線部(d)の理由は何か、次のなかから最も適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 企業が新商品を開発しても、消費者は一度購入して気に入った商品やすでに普及している安心感のある商品を好むため、新商品が市場に普及しないから。  
イ. 企業が商品の価値を高めるため、商品の販売期間や販売地域を限定することにより、消費者の購買意欲が短期間しか高まらないようになったから。  
ウ. 企業が消費者の多様なニーズに応じるため、これまでの技術を高めた高品質・多機能な商品や低価格の代替商品を次々と市場に投入するようになったから。

③ 次の文章を読み、問いに答えなさい。

近年、自動車を改造した移動型店舗への取り組みを行っている企業が増加している。そのなかでも、大型バスを改造した「動くブティック」で、高級な化粧品や洋服・バッグなどの移動販売で成功しているA社の取り組みをみてみよう。

A社はもともと化粧品の販売会社として創業した。セールスレディといわれる販売員が顧客の自宅で見本品やカタログを利用して行う訪問販売や、ホテルの催事場での展示販売で、化粧品の他に高級な洋服や宝飾品を販売してきた。しかし、女性の社会進出、高齢社会の進展、地方経済の低迷により、顧客が年々減少していたことから、A社は新たな販売方法を模索していた。

そこで、A社は、「カタログでは顧客に商品の良さが伝わらない、展示会場に行くことができない顧客のために、店舗ごと出向いた方がいいのではないか」という発案により、「動くブティック」による販売を実施することにした。この販売方法は、大型店のない地域で成功し(a)衣生活において、仕事や普段着用には安価な服を購入して、外出時用にはこだわりのある高価なブランド品の洋服や宝飾品を選択して購入する女性を中心に販売を伸ばし、1日の売り上げが100万円以上となることが多い。

また、「動くブティック」による販売には、いくつかの工夫がある。一つ目は、(b)大型バスという限られた空間なので、販売する地域や場所によって、担当地区のセールスレディの意見や顧客の声を取り入れて商品の種類を変更していることである。二つ目は、セールスレディが顧客の利便性を高めるために、開催日時や場所を本社と調整して、事前に顧客に案内することで集客数を増やしていることである。三つ目は、(c)販売時に現金やカードによる代金決済を行わず、あえて、訪問販売における「御用聞き」の原点に戻り、後日セールスレディが顧客に直接商品を届けて、そのときに代金を受け取っている。

A社の取り組みは、移動型店舗の成功例といえる。この他にも「動くコンビニエンスストア」や「動く銀行」などの成功例もあり、今後も、顧客の利便性を追求した新たな移動販売が増えるであろう。

問1. 下線部(a)のような消費の傾向を何というか、次のなかから適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 消費の平準化      イ. 消費の高度化      ウ. 消費の二極化

問2. 下線部(b)を行う理由として、次のなかから最も適切なものを一つ選びなさい。

- ア. セールスレディが会社側から与えられた販売ノルマの達成に向け、顧客に価格の高い商品を勧めることにより顧客の購買行動を促すため。  
イ. セールスレディが顧客の好みなどを把握しているので、来店する顧客が好みそうな商品を勧めることにより顧客の購買行動を促すため。  
ウ. セールスレディが顧客に美しくなってもらいたいので、自分のファッションセンスを顧客に勧めることにより顧客の購買行動を促すため。

問3. 本文の主旨から、下線部(c)を行う理由として、次のなかから適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 担当のセールスレディが訪問販売をすることにより、顧客との信頼関係を継続できるから。  
イ. 担当のセールスレディが代金を受け取ることにより、顧客からの入金管理がしやすいから。  
ウ. 担当のセールスレディが商品を届けることにより、A社の配送費負担の軽減ができるから。

④ 次の文章を読み、問いに答えなさい。

近年、ジェネリック家電といわれる販売価格の安い製品が、通信販売や家電量販店で販売数量を伸ばしている。ジェネリック家電とは、特許が切れた医薬品と同一成分で別のメーカーが安く作る後発医薬品のジェネリック医薬品にならって名付けられたものである。知名度の低いメーカーが製品の機能を減らして、販売価格を安くしている家電製品のことをいう。ジェネリック家電メーカーのA社と、修理業務を請け負う運送業のB社の取り組みをみてみよう。

A社は小型液晶テレビを製造する企業である。A社の発売するテレビは、開発費を抑えながら一定の品質のテレビを開発するために、大手メーカーから、型落ちした旧型モデルの部品や製造に関するノウハウを購入している。一方、これは、(a)大手メーカーにとっても旧型テレビの部品や製造に関するノウハウをジェネリック家電メーカーに売却することで利点が生じる。さらに、(b)A社は、製品の企画は自社で行うが、製造用の自社工場をもたず、海外の製造業者に製造を委託しているため、大手メーカーの半値程度で発売することができる。

そんなA社は、(c)生産する主力商品を小型液晶テレビにしぼり、寝室や子ども部屋にテレビを置きたいという消費者に通信販売や家電量販店で販売したり、ホテルや病院などの業務用に販売したりすることにより、販売数量を伸ばしている。

一方、運送業のB社では、自社の流通網を利用して、家電のアフターサービス事業に参入した。これまでの自社の流通網を利用して、自宅に修理品を回収に来てほしい消費者や、ジェネリック家電メーカーのアフターサービスの代行をしており、消費者から短期間で修理品の回収・修理・返却ができると評判になっている。これは、(d)運送業者がこれまでの運送業という従来の産業区分の垣根を乗り越えて、家電の修理という事業範囲を広げて新しい形態の産業を生み出したことにより、産業分類が従来の区分では示せなくなっている傾向の一例である。

最近では、テレビ以外にも、照明機器や扇風機などに多くのジェネリック家電がみられるようになり、消費者は、自分の求める機能により大手メーカーの家電とジェネリック家電を選択して購入することができる。

問1. 下線部(a)の利点として、次のなかから最も適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 型落ちした旧型テレビの部品を、ジェネリック家電メーカーに利用してもらうことにより、家電業界の品質向上に貢献することができる。
- イ. 型落ちした旧型テレビの部品を、ジェネリック家電メーカーに利用してもらうことにより、技術提供料を受け取ることができる。
- ウ. 型落ちした旧型テレビの部品を、ジェネリック家電メーカーに利用してもらうことにより、技術者を育成することができる。

問2. 下線部(b)のようなことを何というか、次のなかから適切なものを一つ選びなさい。

- ア. アライアンス
- イ. クラウドソーシング
- ウ. アウトソーシング

問3. 下線部(c)のような生産方式を何というか、次のなかから最も適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 少品種大量生産方式
- イ. 多品種少量生産方式
- ウ. 多品種大量生産方式

問4. 下線部(d)を何というか、漢字3文字で正しい用語を記入しなさい。

⑤ 次の文章を読み、問いに答えなさい。

企業は商品開発をするにあたり、消費者の欲求や現代社会が抱える課題を十分に認識することが求められる。そこで、自動車メーカーA社の取り組みをみてみよう。

A社は1997年に、(a)これまでのガソリンエンジンと電気モーターを組み合わせた、世界初の量産型のハイブリッドエンジンを搭載した普通乗用車(以下、ハイブリッドカー)を開発した。発売当時は、ハイブリッドカーが消費者に浸透するまで時間がかかり、販売台数が伸びなかった。しかし、A社では、新しく開発したこの車種で、ハイブリッドカーを市場に浸透させようと普及に努めた。その後、ハイブリッドエンジンの良さが消費者へ浸透し販売台数が徐々に伸びた。そのため、A社は数種類のハイブリッドカーを開発し、販売することができた。

2013年までに、この車種は、2回のモデルチェンジを行い、3代目のモデルを発売しており、国内をはじめ世界でもその販売台数は年々増加し、A社を代表する車種となっている。

また、これまでの自動車の販売は、メーカーが生産したものに、自分の好みのオプションを装備するのが主流であった。しかし、この車種は、店頭やwebサイトで自分の好みのハンドルやシートまでも選ぶことができ、200以上のパターンが用意され、自分だけの車が欲しいという人を中心に好評を得ている。

さらにA社では、この車種以外にも自動車の開発において、「すべての人にやさしいデザイン」をコンセプトとした、(b)ユニバーサルデザインを商品開発に取り入れるようになり、販売台数を伸ばしている。

問1. 下線部(a)のような商品開発を何というか、次のなかから適切なものを一つ選びなさい。

ア. 個別対応型の商品開発      イ. 環境対応型の商品開発      ウ. 福祉対応型の商品開発

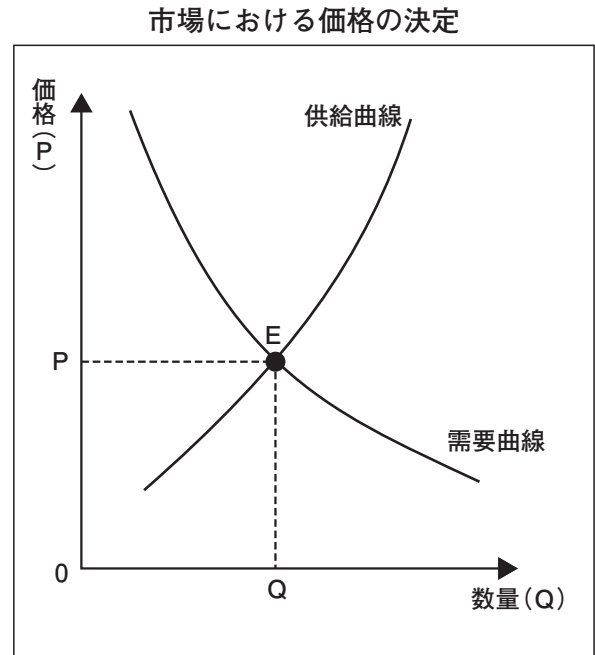
問2. 下線部(b)の具体例として、次のなかから適切なものを一つ選びなさい。

- ア. これまで発売してきた自動車のドアを大きくし、スライドドアにすることにより、乗り降りしやすい自動車を開発した。
- イ. これまで発売してきた自動車のエアコンに空気清浄機能をつけ、車内の空気がきれいになる自動車を開発した。
- ウ. これまで発売してきた自動車のシートの素材を改良することで、座り心地にこだわった内装の自動車を開発した。

⑥ 次の文章を読み、問いに答えなさい。

私たちが商品を購入するときの重要な要件に、品質と価格がある。品質とは、その商品がもつ性能・成分・耐久性などのことである。一般的に性能が良く、ブランド力の高い商品に関しては、他の商品より高値で取引がされている。価格の決め方にはさまざまな要因があるが、どのように決まるのかみてみよう。

右図は、「市場における価格の決定」について示したものである。(a)市場における価格の決め方は、需要量と供給量が一致したところ、つまり、需要曲線と供給曲線が交差する図のE点となるのが基本的な考え方である。このことから、例えば需要量に変更がなく、供給量が増えれば、図の供給曲線は、方向に移動することから、商品価格はなる。



さらに、一般的な価格の決定は、コスト積み上げ方式を採用することが多い。これには、製造業者の製造者価格(メーカー価格)や(b)売買業者の販売者価格(小売価格)などがある。

また、近年いわゆる「100円ショップ」に代表されるように、(c)店内全体の商品のすべてが100円、300円などというように、同じ価格を設定して販売する小売商がある。この価格設定をすることにより、どの商品でも同じ価格で購入できることから、割安感が強くなり、顧客の購買行動につながることもある。さらに、店内すべての商品の価格が同じという店舗は、雑貨店のみならず、回転寿司店のような飲食業でもみられる。

このように、私たちが購入する商品には価格が決められており、品質に対して納得できる価格の商品を購入している。

問1. 下線部(a)による価格を何というか、次のなかから適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 競争価格    イ. 寡占価格    ウ. 独占価格

問2. 文中のとの組み合わせとして、次のなかから正しいものを一つ選びなさい。

- ア. ①左・②低く    イ. ①左・②高く    ウ. ①右・②低く    エ. ①右・②高く

問3. 下線部(b)の説明として、次のなかから適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 製造原価に営業費や製造業者の利益となる粗利益を加えたもの  
イ. 仕入原価に営業費や販売利益となる粗利益を加えたもの  
ウ. 仕入価格に送料や保管料などの仕入諸掛を加えたもの

問4. 下線部(c)のように設定する価格を何というか、正しい用語を記入しなさい。

7 次の文章を読み、問いに答えなさい。

原始社会の人々は、家族や氏族といった集団のなかで、生活に必要なものはすべてみずから狩猟や漁労、栽培もしくは採取を行うことで手に入れ、すべてみずから消費するという自給自足の生活を営んでいた。

その後、狩猟や漁労、栽培もしくは採取を繰り返し行うことにより、生産力が高まって、(a)自分たちだけでは、消費しきれない余剰生産物が生じるようになった。そして、その余剰生産物を交換する物々交換が始まった。物々交換は、そのつど相手をさがして行われていたが、相互に欲しいものを持っていなければ成立しないという問題があった。この問題を解消するために、(b)特定の日に、多くの人々が交換を目的として、生産物を持ち寄る一定の場所ができ、物々交換は、効率的に行えるようになった。しかし、お互いに交換したいものの種類や数量などの条件が一致し、交換が成立するとは限らない。そこで、だれにとっても等しい価値があるものを交換の道具に用いるようになった。この媒介物が貨幣であり、(c)はじめは穀物・布・毛皮などが物品貨幣として用いられていたが、その後、金・銀・銅などの金属貨幣が用いられるようになった。

その結果、交換することを前提として、(d)ある集団は狩猟に、また、ある集団は漁労に、そして、ある集団は栽培もしくは採取というように、人々は自分の得意とする仕事に従事するようになった。これにより、生産物が商品の性格をもつようになり、売買へと変わっていった。やがて、生産が活発になり生産量が増えてくると、流通の役割を果たす売買業者があらわれ、それらの人たちは、商人と呼ばれるようになった。

このように、余剰生産物が生じたことから物々交換が始まり、その後の貨幣経済の発達によって、生産物は商品の性格をもつようになった。さらに、商人の出現によって、商品流通の仕組みの基礎ができあがっていったのである。

問 1. 下線部(a)の理由として、次のなかから最も適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 生産に適した気候となったことにより、生産力が高まったから。
- イ. 生産用具や生産方法の発達・改良により、生産力が高まったから。
- ウ. 集団のなかで結束力が強くなったことにより、生産力が高まったから。

問 2. 本文の主旨から、下線部(b)を何というか、次のなかから適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 市      イ. 本陣      ウ. 座

問 3. 下線部(c)の理由として、次のなかから最も適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 金・銀・銅などは、大量に生産され一般的なものであったから。
- イ. 金・銀・銅などは、社会的地位を示す象徴であったから。
- ウ. 金・銀・銅などは、保存・運搬に便利であり耐久性に優れていたから。

問 4. 下線部(d)を何というか、漢字 2 文字を補って正しい用語を完成させなさい。



㊦ 次の文章を読み、問いに答えなさい。

流通経路は、商品の種類や性質、時代の変化、生産部門や消費部門の特性など、さまざまな要因によってそのかたちに変化する。また、同種の商品であっても、流通経路が異なる場合がみられる。ここでは、野菜や果物の流通経路をみしてみる。

野菜や果物などの農産物の基本的な流通経路としては、生産者から、収集機能・仲継機能・分散機能をもつ複数の卸売商、小売商を通して、消費者に販売される流通経路がある。このように、(a)わが国の野菜や果物の流通経路は、生産者と消費者の間に何段階もの卸売商が介在する流通経路がみられ、海外と比較すると複雑なものとなっている。このような流通経路は、野菜や果物に限らず多くのものにみられる。しかし、近年では、わが国の最大の特徴であるこの流通経路が短縮化の方向に進んでいる。例えば、卸売商を通さずに、生産者から小売商、そして、消費者というものである。また、(b)野菜や果物などの農産物においては、生産者から直接消費者へという流通経路もみられる。

一方、貿易業務を主として行う卸売商によって、多くの農産物が海外から輸入されている。例えば、(c)A社は、生鮮野菜、冷凍野菜、冷凍食品といった特定の商品を取り扱う卸売商であり、産地の農家と契約し、減農薬、減化学肥料による栽培に取り組んで、安心・安全な食材の輸入を行っている。

流通経路は、今後も、さまざまな要因でかたちに変化し、私たちの生活に影響を与えることになると考えられる。

問 1. 下線部(a)の理由として、次のなかから適切なものを一つ選びなさい。

- ア. わが国の生産者や卸売商、小売商は、大規模な業者が多いので、生産者から消費者まで商品が流通するために複数の卸売商が必要となるから。
- イ. わが国の小売商が大規模化したことにより、小売商が卸売商の機能を担当するようになったので、生産者から消費者まで商品が流通するために複数の卸売商が必要となるから。
- ウ. わが国の生産者や卸売商、小売商は、零細・小規模な業者が多く、商品が生産者から消費者に流通するために複数の卸売商が必要となるから。

問 2. 下線部(b)の特徴として、次のなかから適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 卸売商や小売商が介在する流通経路に比べて、流通コストが削減でき、比較的安い価格で新鮮なものを消費者に販売することができる。
- イ. 卸売商や小売商が介在する流通経路に比べて、流通コストが増加し、価格は高くなるが新鮮なものを消費者に販売することができる。
- ウ. 卸売商や小売商が介在する流通経路に比べて、流通コストは変わらず、価格も変わらないが新鮮なものを消費者に販売することができる。

問 3. 本文の主旨から、下線部(c)のような卸売商を何というか、漢字 4 文字で正しい用語を記入しなさい。

㊸ 次の文章を読み、問いに答えなさい。

小売商は、さまざまな基準によって分類することができる。分類の一つとして、店舗の有無があり、この基準によって、無店舗小売商と有店舗小売商に分類される。

近年、無店舗小売商の一つである(a)通信販売が消費者からの支持を受け、売り上げを伸ばしている。例えば、通信販売会社のA社は、1986年に設立した小さなカメラ店が前身となっている。A社は、ラジオやテレビなどのメディアを利用して広告を行い、その後、(b)ネット通販事業にも進出し、通信販売業界で大手といわれるまでに成長した。また、自社スタジオをもち、とくにテレビ放送の場合は、社長自身も出演して商品を紹介したり、独特の言い回しにより商品をわかりやすく解説することで、視聴者の購買意欲を高めることに成功した。

その他の無店舗小売商としては、日常生活のなかで多くの人々に利用され、飲料を中心に多くみられる(c)自動販売機による販売がある。また、住宅設備や機器など、比較的高価格な商品にみられる訪問販売といったものがある。

一方、有店舗小売商においては、比較的新しい業態として、(d)玩具や衣料品、スポーツ用品など、特定の分野で圧倒的な品揃えを行い、商圏内の百貨店や、他の小売店の売り上げを減少させるほどの低価格を実現している小売商をはじめとして、さまざまな特徴をもつものがある。

このように、私たち消費者は、ライフスタイルに合わせて、商品の購入ができるように小売商が多様化することにより、便利で豊かな生活を営むことができるのである。

問1. 下線部(a)の理由として、次のなかから最も適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 店舗におもむくことなく、時間を有効につかい、比較的安価で手軽に購入できるから。
- イ. 購入する商品に対して、十分な説明や正確な情報があり、不安要素がなく購入できるから。
- ウ. 購入金額にかかわらず、送料や代引手数料などを負担することなく購入できるから。

問2. 下線部(b)の特徴として、次のなかから最も適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 24時間注文を受ける利便性を提供するかわりに、販売価格を高く設定することができる。
- イ. 広告費が削減でき、提供する情報の訂正や追加・削除なども速やかに行うことができる。
- ウ. 消費者からの商品についての要望や質問に対して、きめ細やかに対応することができる。

問3. 下線部(c)の利点として、次のなかから最も適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 自動販売機は、消費電力が小さく理想的な販売方法であり、とくに飲料の自動販売機は、省エネルギーに役立っている。
- イ. 自動販売機は、商品の宣伝を兼ねる傾向があり、色彩や形態がさまざまで、景観の形成に役立っている。
- ウ. 自動販売機は、狭いスペースに設置することができ、人件費が少なくすみ、いつでもどこでも利用できる利便性の提供に役立っている。

問4. 下線部(d)のような小売商の業態を何というか、カタカナで正しい用語を記入しなさい。

10 次の文章を読み、問いに答えなさい。

小売業の商業集積は、自然発生的に形成された商店街と、開発業者や地方自治体などが計画的に形成するショッピングセンターに代表される大型商業施設とに分けられる。

近年、大型商業施設が増加するなか、(a)商店街は弱体化し数が減少している。この傾向は、1980年代の前半から続いており、ある年には1年間に、全国で400の商店街が消滅したともいわれている。

しかし、商店街のなかには、弱体化を未然に防ぎ、賑わいあふれる街づくりを目指している商店街もある。その例として、メディアに取り上げられることもあるA商店街をみてもみる。A商店街は、東京都の品川区にあって、関東有数の長さを誇り、約400軒の店が軒を連ねる商店街で、フリーマーケットの開催や商店街のオリジナルブランド商品の開発、マスコットキャラクターを登場させるなど、さまざまな取り組みを行っている。さらに、東京都ヒートアイランド対策で、ドライミスト装置設置事業補助金の対象に決定し、装置を導入した。この装置は、暑さ対策として、水を微細な霧の状態にして噴射し、霧が蒸発する際に周囲の気温を下げることができ、商店街に涼しさを演出している。その後、A商店街は、2009年に「新・がんばる商店街77選」に選ばれている。

商店街は、(b)最寄品店が集積し日常生活圏内の集客を目的とする商店街や、最寄品店や買回品店、総合スーパーなどが立地する商店街、百貨店や専門店が集積し、強い集客力をもつ商店街というように分類することができる。これらの商店街は、それぞれの商店街の特徴を生かして、弱体化を防ぎ、活性化のために、駐車サービスや商店街設備の近代化など、さまざまな取り組みを行っている。(c)商店街によっては、ポイントカードを取り入れているところもある。ポイントカードは、それぞれの商店街で工夫をこらし、商店街の活性化の一つの取り組みとなっている。

一方、大型商業施設は、現在も各地に建設され数を増やしている。なかでも、(d)製造業者や小売業者の余剰在庫や流行遅れの商品などを販売する店舗が集積する商業施設が、消費者に支持されている。近年、この商業施設では、従来の商品に加えて新商品を販売しているところも多くみられる。

今後、都市再開発や新しい街づくりの一環として商店街の整備が必要になってくるが、このような機会に、各商店街の多様な活性化策によって、現状を巻き返せるかに注目したい。

問1. 下線部(a)による問題として、次のなかから最も適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 商店街がある中心市街地や、その周辺地域の地価が下落するといった問題
- イ. 郊外の大規模店舗のある地域に人が流れ、その地域の治安が悪くなるといった問題
- ウ. 郊外の大規模店舗に買い物に出かけられない消費者が、行き場を失うといった問題

問2. 下線部(b)を何というか、次のなかから適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 広域型商店街
- イ. 地域型商店街
- ウ. 近隣型商店街

問3. 下線部(c)の目的として、次のなかから最も適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 宣伝効果により、一時的に集客を行い買い物を促進すること
- イ. 顧客の囲い込みを行うことにより、継続的に利用してくれる顧客を獲得すること
- ウ. ポイントをつけることにより、値引きを行う必要がなくなること

問4. 下線部(d)を何というか、カタカナを補って正しい用語を完成させなさい。

11 次の文章を読み、問いに答えなさい。

A社は、物流にかかわる分野で事業を展開し、多くの国に拠点をもつ総合物流国内最大手の企業である。A社は、より迅速かつ効率化のため、また、環境への影響も考慮し、物流の高度化を進めている。

A社の取り組みの一つとして、ミルクランシステムによる集荷を行っている。このシステムは、牛乳(ミルク)の集荷にあたり、牧場を一台の自動車が巡回して集荷する方式になぞらえたものである。つまり、それぞれが別々の自動車で少量のミルクを輸送していたものを、一台の自動車が巡回して集荷する巡回集荷のことである。これにより、コスト削減、さらに、環境へ与える負荷も抑えて、効率的な物流を実現している。また、A社は、ミルクランシステムの導入以外でも、(a)自動車中心の輸送から、環境負荷の低い大量輸送が可能な鉄道・船舶を利用した輸送手段への切り替えを積極的に行うことで、大気汚染や地球温暖化といった問題に対応している。A社の(b)これらの取り組みは、その他の社会的な問題への対応策としても期待されている。

さらに、海外においても、この取り組みを着実に広げている。とくに、CO<sub>2</sub>の排出量が少ない鉄道への転換を重視しながら、自動車や鉄道、船舶、それぞれの特性を生かした最適な組み合わせを選択し、新しい輸送ルートの構築にも力を入れている。

また、物流を高度化するために、いくつかの方策が展開されているが、その代表的なものに、1960年代以降急速に世界的規模で広がったユニットロードシステムがある。このシステムにより、物流を効率化し、物流全体の高度化を図っている。その一つの例として、(c)商品を、標準化された、鉄製、アルミ製などの容器に収納し、容器のまま輸送・保管・荷役を行うことがある。

今後、社会が抱えている環境問題をはじめとするさまざまな問題を解決していくには、それぞれの企業の努力だけでは限界があり、国や地方自治体によって種々の条件が整備される必要がある。

問1. 下線部(a)の政策を何というか、カタカナを補って正しい用語を完成させなさい。

問2. 本文の主旨から、下線部(b)の説明として、次のなかから適切なものを一つ選びなさい。

- ア. A社の取り組みは、大気汚染や地球温暖化といった問題だけでなく、雇用や失業の対策としても期待されている。
- イ. A社の取り組みは、大気汚染や地球温暖化といった問題だけでなく、交通混雑の対策としても期待されている。
- ウ. A社の取り組みは、大気汚染や地球温暖化といった問題だけでなく、少子高齢化の対策としても期待されている。

問3. 下線部(c)を何というか、次のなかから正しいものを一つ選びなさい。

- ア. コンテナリゼーション
- イ. カートレイン
- ウ. フレートライナー

12 次の文章を読み、問いに答えなさい。

近年、消費者のライフスタイルや社会環境の変化により、新たな形態の銀行が設立され成長している。

A銀行は、新しい形態の銀行のなかでも象徴的とされている、わが国初の(a)インターネット専門銀行であり、原則的に店舗をもたず、インターネットを通じてほとんどの取引を行っている。A銀行は、2000年に開業し、開業当日には、口座の申し込み予約件数が5,000件にも達したとの発表があった。その後、利用件数・預金残高・口座数を順調に拡大している。そして、A銀行の設立以降、(b)インターネット専門銀行が次々に登場している。

また、インターネット専門銀行以外に注目する新しい形態の銀行として、2001年に開業したB銀行がある。B銀行は、商業施設との連携を主体としている。例えば、コンビニエンスストアやスーパーマーケット、百貨店などの店舗内にATMを展開している。最近では、空港や駅、ホテル、病院、地下街、オフィスビルなどにもATMを設置し、年間1,000台ペースで増え続けている。

このように、新たな形態の銀行が設立され成長しているが、資金の預け入れや借入れ、各種代金の決済など、企業や個人の多くが利用する(c)都市銀行や地方銀行といった普通銀行は、現在も企業活動や日常生活に必要な不可欠な業務を行っている。また、都市銀行や地方銀行のなかには、インターネット専門銀行で行っているような、インターネットを通じて取引を行う、インターネットバンキングサービスの強化を図っているところも多くなっている。

金融機関は私たちの生活にとって必要なものであり、自分のライフスタイルに合った金融機関を選ぶことが大切になってくる。

問1. 本文の主旨から、下線部(a)の利点として、次のなかから最も適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 都市銀行や地方銀行といった普通銀行と比較して、より地域に密着したサービスを提供することができる。
- イ. 都市銀行や地方銀行といった普通銀行と比較して、店舗の維持費や人件費などを、大幅に削減することができる。
- ウ. 都市銀行や地方銀行といった普通銀行と比較して、人件費が増加することになるが、店舗を大幅に削減することができる。

問2. 下線部(b)の理由として、次のなかから適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 預金の金利は低く設定されているが、各種の手数料の安さが支持されているから。
- イ. 自行のATMを数多く設置していることで、入金・出金のしやすさが支持されているから。
- ウ. 銀行と通信が可能であれば、場所を選ばず取引ができることが支持されているから。

問3. 本文の主旨から、下線部(c)の内容として、次のなかから適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 預金業務、貸出業務、為替業務を中心として、その他、保護預かりや代理業務、保証業務などを行っている。
- イ. 事業再生や国際協力、環境活動など政策性が高いプロジェクトを支援するための融資や投資を行っている。
- ウ. 株券・債権といった有価証券の売買の取り次ぎや、引き受けなどの業務を中心として、その他、企業の資金調達や資金の運用を行っている。

13 次の文章を読み、問いに答えなさい。

ある日、2年前に建設したA社の社宅が火災にみまわれ、大きな損害を受けた。

この火災で損害を受けた社宅は、A社が、景気の回復を実感し、事業拡大の計画によって、従業員を増やすことになり、不足する社宅を補うために建設したものである。その際、万が一の火災に備えて火災保険をかけていた。火災保険への加入手続きの際、保険会社からの説明のなかに次のようなものがあった。一つは、保険契約者は、保険の対象となるものについて、保険会社に正確にもれなく申告する義務がある。もう一つは、(a)契約後も、保険の対象に何らかの変更があった場合、速やかに保険会社に知らせなければならない義務があり、これらの義務をおこたると、保険契約が解除されたり、保険金が支払われなくなることがあるというものだった。

今回の火災で、損害を受けた社宅にかけられていた火災保険は、建物時価6,000万円に、保険金額5,000万円であった。なお、火災による損害額は、建物時価6,000万円に対して50%の3,000万円と査定された。(b)A社が受け取る保険金は、A社に過失がないことから、基本的な計算方法により算出された金額となった。

通常、保険事故が発生した場合、保険契約の内容を定めた保険約款にしたがって保険金が支払われる。しかし、(c)保険約款のなかに、保険会社は特定の事由が発生した場合に、例外として保険金の支払いの義務を負わない事項に該当することがある。このことから、事前に保険約款の内容を確認しておくことが重要である。

ところで、火災保険の他に、現代のように自動車が普及した社会において、多くの人が加入している保険に、自動車に関する保険がある。これには、(d)自動車の所有者に加入が強制される自動車損害賠償責任保険と、所有者が任意に加入する自動車保険がある。

保険には、対象とする危険によってさまざまなものがあるが、企業や家庭では、保険を利用することによって、少なくとも経済的には安心して経済活動や生活を営むことができる。

問1. 下線部(a)を何というか、漢字2文字を補って正しい用語を完成させなさい。

問2. 本文の主旨から、下線部(b)の金額はいくらか、次のなかから正しいものを一つ選びなさい。

ア. 2,500万円    イ. 3,000万円    ウ. 5,000万円

問3. 下線部(c)を何というか、次のなかから正しいものを一つ選びなさい。

ア. 付記事項    イ. 特約事項    ウ. 免責事項(免責条項)

問4. 下線部(d)の一般的な補償の範囲として、次のなかから適切なものを一つ選びなさい。

ア. 自動車によって他人を死亡させたり、けがをさせたりした場合に、被害者には、契約者が任意に設定した加入条件に基づいて損害が補償される。

イ. 自動車によって他人を死亡させたり、けがをさせたりした場合に、被害者には、法律で定められている一定限度額までの損害が補償される。

ウ. 自動車によって他人を死亡させたり、けがをさせたりした場合に、被害者には、損害の程度に関係なく無制限に損害が補償される。

14 次の文章を読み、問いに答えなさい。

近年、家電量販店やホームセンターで電動バイクの販売台数が伸びている。この電動バイクを製造販売する企業の一つにA社がある。A社は、(a)ある起業家を中心として独自の経営を行う独立ベンチャーとして、2010年に設立された。

(b)独立ベンチャーの設立者は、資金調達が困難であるといわれ、技術力があっても企業が成長するまでに時間がかかるのが一般的である。しかし、A社は設立後2年もしないうちに、(c)ベンチャーキャピタルによる支援や金融機関などから多くの資金調達を行うことができた。そのため、主力商品である電動バイクの販売で成功した。その後、A社は東南アジアに支社を開設し、2014年に世界初の量産型の電動三輪車の生産販売を予定し、東南アジアを中心に排気ガスがでない車両の普及を目指している。

A社の取り組みは、独立ベンチャーの成功例といえるが、この他にも、企業の社員が自社に新規事業のアイデアを提案し、審査を経て承認されると、一つのベンチャー企業として発足する企業ベンチャーがある。この企業ベンチャーは、独立ベンチャーに比べて、企業内の資金や人材などの面で一定の援助を受けることができるので成功しやすい。

わが国には、起業家精神があり、独創的なアイデアをもち、ベンチャービジネスに挑戦する人がいるが、資金や人材・技術などが不足しているなどの困難が多く成功できないことがある。そのため、起業家に対して多くの支援がある。その例として、(d)大学が研究開発した新技術から特許を取得して、ベンチャー企業をはじめ民間企業とライセンス契約を結び、その収入を大学や研究者に還元する技術移転機関がある。さらに、民間企業が経験豊富な人材の派遣を行い、技術開発や法務などを代行するサービスや、(e)地方自治体が、ベンチャー企業に対して、ビジネスが計画通りに進むまで、割安な賃料で研究施設や事務所などの施設を提供することがある。今後も、これまでにない新しい商品やサービスを創造するベンチャービジネスから目が離せない。

問1. 下線部(a)に記された起業家を何というか、次のなかから正しいものを一つ選びなさい。

- ア. インフォプレナー    イ. イントラプレナー    ウ.アントレプレナー

問2. 下線部(b)の主な理由として、次のなかから適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 独立ベンチャーの設立者は、知名度や社会的信用が低く、企業経営にもリスクがあるから。  
イ. 独立ベンチャーの設立者は、比較的年齢が若く、社会経験が少なく企画力がないから。  
ウ. 独立ベンチャーの設立者は、計画性がないため、経営戦略を立てることができないから。

問3. 下線部(c)の説明として、次のなかから適切なものを一つ選びなさい。

- ア. ベンチャービジネスに投資する、民間の企業による支援  
イ. ベンチャービジネスに投資する、個人の投資家による支援  
ウ. ベンチャービジネスに投資する、国や地方自治体による支援

問4. 下線部(d)を何というか、アルファベット3文字で適切な用語を記入しなさい。

問5. 下線部(e)に記された施設を何というか、次のなかから正しいものを一つ選びなさい。

- ア. レンタルオフィス施設    イ. インキュベーション施設    ウ. コミュニティ施設

第28回商業経済検定試験  
商品と流通解答用紙

得点

	問1	問2	問3
1			

	問1	問2	問3	問4
2				

	問1	問2	問3
3			

	問1	問2	問3	問4
4				

	問1	問2
5		

	問1	問2	問3	問4
6				

	問1	問2	問3	問4
7				社会的

	問1	問2	問3
8			

	問1	問2	問3	問4
9				

	問1	問2	問3	問4
10				モール

	問1	問2	問3
11		政策	

	問1	問2	問3
12			

	問1	問2	問3	問4
13			義務	

	問1	問2	問3	問4	問5
14					

受験場校		受験番号	
------	--	------	--

総得点	
-----	--



第28回商業経済検定試験  
商品と流通模範解答

(各2点)

秘

( )内は別解である。

得点

	問1	問2	問3
①	ウ	ア	イ

6

	問1	問2	問3	問4
②	ア	イ	衰退期	ウ

	問1	問2	問3
③	ウ	イ	ア

14

	問1	問2	問3	問4
④	イ	ウ	ア	業 際 化

	問1	問2
⑤	イ	ア

12

	問1	問2	問3	問4
⑥	ア	ウ	イ	均一価格 (ワンプライス)

8

	問1	問2	問3	問4
⑦	イ	ア	ウ	社会的 分 業

	問1	問2	問3
⑧	ウ	ア	専 門 商 社

14

	問1	問2	問3	問4
⑨	ア	イ	ウ	カテゴリーキラー

8

	問1	問2	問3	問4
⑩	ウ	ウ	イ	アウトレット モール

8

	問1	問2	問3
⑪	モーダルシフト 政策	イ	ア

6

	問1	問2	問3
⑫	イ	ウ	ア

	問1	問2	問3	問4
⑬	通 知 義務	ア	ウ	イ

14

	問1	問2	問3	問4	問5
⑭	ウ	ア	ア	T L O	イ

10

総得点	100
-----	-----